



外に出ればまだまだ汗ばむ季節ではありますが、いつの間にか、蟬の声がコオロギの声に変わり、少しずつ秋の訪れを感じています。
8月もたくさん感触遊びや室内遊びを楽しみました。ぜひ、ご覧ください。

ひよこ組



初めての経験！寒天遊びと水クレヨンを触ったよ！



升田 浩美

りす組



小さなプールでもダイナミックに遊ぶよ～♪



うさぎ組



宝探しをしたよ～！見つけた時の喜びは大きいね☆
園庭に出れた時は、水をたくさん浴びたよ！気持ち～！



くま組



触ると水風船が凍ってる！！思わず「つめた～い」



ぞう組



暑い夏の日も、お部屋でたくさん遊んだよ♪



ひよこ(0歳児)

熱中症アラートが発令され、戸外あそびができない中、室内で水・氷遊びを存分に楽しむ子どもたちです。初めて見る片栗粉や寒天には、少し戸惑っていますが、保育士と一緒に手を伸ばしソーツと触れ、何ともいえない感触を味わっています。

暑さが和らぐ9月は、戸外あそびをたくさん取り入れ、虫や葉っぱ、砂など自然に触れ、興味を広げたいと考えています。

また、這う・登る・歩くなど、一人ひとりの成長に合わせた活動を取り入れ、探索の欲求を満たしてゆきます。

保育士とふれあう中で、喃語を発したり、指差しをしたりする姿が見られます。大人の動作を真似て、手を振ったり、お辞儀をしたり表情も豊かです。思いをしっかり受け止め、共感したり言葉に置き換えたりしながら発語へと繋がります。著しく成長するこの時期、様々な経験を通して好奇心を育みたいと考えています。

福原 由希

くま(3歳児)

8月は、暑さが続き、なかなか外に出て遊ぶことができませんでしたが、感触遊びで氷や水風船に触れたり、ホールで身体を動かした遊びとして雑巾レースを行いました。楽しみながら体幹を鍛えることで、最初は雑巾を押して前に進むことも難しかった子どもたちですが、今では友だちと順位を争う場面が見られるようになってきました。

応援席では、友だちが頑張っている姿を必死に「がんばれ～！！」と応援する姿に一体感を感じました。雑巾レースをはじめ、様々なルールのある遊びを経験することで子どもたちなりに目標を持ち、達成感を感じたりと遊びの楽しみ方が変化し成長を感じられます。

9月は、運動会に向けて、友だちと楽しみながら体力づくりをしてゆきたいと思えます。遠足も計画しているので元気いっぱい、くま組らしく楽しく過ごします。

善財 舞

きりん組

何をするにも真剣な表情！！

～お知らせとお願い～

○9月2日(金)きりん組の宿泊保育を実施致します。他クラスの職員も一緒に企画を考え、園外へ引率なども行うため**仕事の調整などが出来たら、出来る限り家庭保育のご協力を願います。**

○宿泊保育の当日、きりん組が園外へ行きます。「8:45～9:00」の時間帯にマイクロバスでの出発となりますので、時の自家乗用車の駐車場利用制限にご協力願います。

りす(1歳児)

気温が高くなかなかプールや外で遊ぶことができなかった8月。それでも室内やテラスで身体を動かして水や氷、水風船など様々な感触遊びを楽しみました。

汗だくで体操を終えてからの感触遊びは子どもたちも「つめた～い」「きもち～」と声を出して喜んでいました。絵の具でフィンガーペイントにも挑戦し好きな色で思い思いに表現しました。絵の具が苦手でもお友だちの様子を見て「触ってみようかな」と手を出して触れてみる姿もありました。

まだまだ暑い日が続く、感触遊びを取り入れながら外や室内でたくさん身体を動かしたいと思います。衣服の着脱もやってみようとする姿が増えてきています。着脱しやすい服装のご用意をお願いします。

北野 未羽

うさぎ(2歳児)

8月は気温の高い日が続く、外で遊べる機会が少なかったですが、室内でも楽しめるよう感触遊びや製作などをしました。水風船を使った感触遊びでは、最初に水風船を触って「ぷにぷにしてる」「気持ちいい」と感触を楽しんでいましたが、回数を重ねるごとに遊び方も大胆になり、水風船を投げて割ってみたり、五感を刺激しながら楽しんでいました。製作では、初めてはさみを使った活動をしました。最初は難しく苦戦する子どもも多かったですが、はさみを必死に動かそうと真剣な表情で取り組んでいました。

9月は戸外遊びを多く取り入れ、たくさん身体を動かせるよう計画しています。また、引き続き感触遊びやはさみを使った製作を行い、五感を育てようとしています。また様々な経験を通して、保育士や友だちと楽しい気持ちを共有できるよう関わってゆきます。

山田 実咲

ぞう(4歳児)

予想以上の猛暑が続く、子どもたちが楽しみにしているプールもほとんど入ることができず・・・戸外に出ることも難しくなっていますが、室内での活動をより充実させながら、のびのびと過ごした8月。お盆等でお休みされるご家庭が多く、少人数で過ごす日々でした。子どもたちの雰囲気もゆったりとしており、一人ひとりが十分に遊び込む姿が多く見られました。少しでも夏らしい経験をしよう！ということで、クラス内で急遽おまつりごっこを計画し、子どもたちは屋上の食べ物作りに期待を寄せながら、夢中で取り組むことができました。

9月も引き続き残暑が予想されますが、十分な休息・水分補給を行いながら、園外保育や運動会に向けた取り組み等をメインに、秋らしさを取り入れた活動を計画しています。運動会に向けた取り組みでは、遊びの延長線であることを大切にしながらも、メリハリのある活動となるよう進めてゆきます。集団としての意識が育つ絶好のチャンスでもありますので、...

ぞう組としての一歩前進！を目指し、レッツチャレンジ！

大杉 静香

きりん(5歳児)

30度を超える暑さが続き、ほとんどの時間を室内で過ごしましたが、何気ない日常の中に少しずつ変化が見られました。レゴブロックでは、見本がなくともいろいろなものを作れるようになり、UNOや昆虫カルタ等、複雑なルールのあるカードゲームを楽しんだり、遊びのレベルがぐんと上がりました。数回ではありますが、念願だった大きなプールにも入り、慣れない粘土製作にも挑戦し、考える、感じる、覚える、試す、を繰り返しながら全身で遊びを楽しめました。

9月は、いよいよ宿泊保育です。少し緊張感や不安感を抱いている様子も見受けられますが「みんな、お泊り！」と期待感を膨らませる気持ちは十分に伝わってきます。グループ活動もたくさんあり、子ども同士、そして様々な保育士との関りが深まる大きなイベントでもあります。互いに助け合い、励まし合いながら、またひとつ大きくなるきっかけになるよう願っています。

山田 実咲

